

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	ころころ学童保育クラブ		
施設概要	【所在地】 町田市玉川学園3-35-45(ころころ児童館内) 【開設年月】 2003年 【開館日時】 月曜日～土曜日／8時～19時 【建物面積】 延床面積439.2㎡ 【建物構造】 鉄筋コンクリート造(一部木造)1階 【児童数】 62名(2024年4月1日時点)		
設置目的	小学校に就学している児童で家庭において、保護者の適切な保護を受けられない者に対して組織的に指導を行い、もって学童の事故防止と心身の健全な育成を図るため		
設置根拠法令・条例	児童福祉法、町田市学童保育クラブ設置条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-2182
施設ホームページURL	http://www.korokoroidoukan.com/		

(2)指定管理者

指定管理者名	特定非営利活動法人 子育て・子育て支援タグポート	法人番号	6012305001229
指定管理者所在地	町田市玉川学園2-3-37		
指定期間	2020年4月1日～2025年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)クラブに入会した学童の保育に関する業務・・・余暇・生活・学習・安全指導、おやつ提供等 (2)クラブに入会した学童の特別保育に関する業務・・・特別保育の利用承認、賦課及び徴収等 (3)管理施設及び設備の維持管理に関する業務・・・施設の保守・管理、修繕等 (4)前各号に規定したもののほか、市長が指定した業務・・・市への報告業務、利用者アンケートの実施等		
利用料金制	☐ 該当 ☒ 併用 ☐ 非該当	選考方法	☒ 公募 ☐ 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
遊びを通し、新たな自分の姿を発見する	毎年度	隣の特定非営利活動法人桜実会が運営する「デイサービス玉川学園」を訪問し、製作やゲームを通して交流することで自分がどのような地域に住んでいるのかの理解につながった。また、2024度は認知度の低い高齢者との交流もでき、地域の中で自分たちのできることの理解を深めることができた。 また、父母会共催のお楽しみ会では、子ども間だけでなく、保護者とも交流深め自分たちの住む地域にいる人を知ることにつながった。
生きる力を養う	毎年度	集団での遊びやお楽しみ会・お誕生会の企画・準備・運営を協力して行うことができた。お手伝い等も継続し習慣づけるようにした。2024度も、感染症対策だけでなく、体調管理の重要性を意識できるようにするためにおなか元気教室を実施した。町田警察署や近隣の駐在所の、警察官の方から直接指導してもらい不審者対策訓練で自分の身の守り方を覚えた。
緊急時連絡メールの活用	毎年度	緊急時だけでなく、市からのお知らせ等も在籍家庭全てに即時に情報共有することができた。

3. 昨年度の課題

内容	特になし
----	------

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	利用者満足度調査について、全体及び施設・サービス面において、ともにA評価の基準を超える95%以上の満足度を得られていることから、非常に高いサービスを提供していると判断できる。 研修の平均受講回数はA評価の基準を満たす11回であり、積極的に職員の能力向上に取り組んでいると判断できる。 業務履行状況・財務状況は全項目「適」と要求水準を満たす運営を行っていた。 以上のことから、総合評価を「A」とした。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	1.児童館に併設されている特徴を生かしている ・児童館事業への日常的参加 ・児童館来館の友だちと一緒に遊べる ・児童館職員も加わり、より広い視点で保育ができています ・卒会児が引き続き児童館に来ることにより切れ目のない社会教育が出来ている 2.父母会との協力体制がしっかり出来上がっている ・保育・行事等、方針を共有している ・保護者会は本分室各々で1回実施。お便りに写真を多く掲載することで普段の様子を視覚的に伝えることができた。それに加え、保育参観と希望者に個人面談を行った時、その子の映像や写真で細かく情報を伝えると共に、保護者の声を吸い上げ保育に活かしている	

【評価対象年度 2024年度】

指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	3.地域から立ち上がったNPO法人の特性があり、地域との協力体制がしっかり出来上がっている ・特定非営利活動法人桜実会が運営する「デイサービス玉川学園」に訪問をし、利用者との交流を継続している 4.館長が町五小学校運営協議会委員であることに加え、2015年度よりぶちころ(分室)が町五小に開設されたため、学校との情報交換がスムーズである 5.町五小1・2年の担任との情報交換ができています 6.2024度も、近隣の幼稚園・保育園とも情報交換ができています 7.理事者が常に現場にいるため、緊急の事案の対応が速やかにできています
-------------------------------	--

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】2024年9月13日～9月30日(17日間) 【登録児童数】61名(調査月1日時点) 【配布枚数】61枚 【回答数】51枚 【回収率】83.6% 【調査方法】アンケート用紙を連絡袋に入れて、在籍児童全員に配布・回収
------	--

指標1		評価基準		目標	結果	評価
利用者満足度 (全体満足度)		(全体満足度の項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合) A: 95%以上 B: 75%以上～95%未満 C: 75%未満		95%	98.0%	A
指定期間内における実績(単位: %)						
年度	2020	2021	2022	2023	2024	
目標値	95	95	95	95	95	
実績値	97.8	98.1	100.0	100.0	98.0	

指標2		評価基準		目標	結果	評価
利用者満足度 (サービス・施設管理面)		(サービス、施設管理面等の9項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合の平均) A: 95%以上 B: 75%以上～95%未満 C: 75%未満		95%	97.6%	A
指定期間内における実績(単位: %)						
年度	2020	2021	2022	2023	2024	
目標値	95	95	95	95	95	
実績値	98.0	97.3	97.1	98.0	97.6	

指標3	評価基準		目標	結果	評価
研修参加回数	(常勤職員の市及びその他関係機関主催研修会回数の平均) A: 10回以上 B: 2回以上10回未満 C: 2回未満		5回	11.0回	A
指定期間内における実績(単位: 回)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	5	5	5	5	5
実績値	8.8	10.4	10.5	8.6	11.0

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	利用者満足度において、A評価の基準を超える95%以上の保護者が「満足」または「やや満足」と回答しており、満足度は高い水準であったことから、全体的に優れた運営を行っていると判断できる。学童保育クラブの管理運営において、総合的に質の高いサービスを提供していると判断でき、次年度以降も同様な結果が期待される。アンケート回収率は75%を超えており、利用者の意見の収集に取り組んでいたと判断できる。研修の平均受講回数は11.0回とA評価の基準を満たしており、職員の能力向上への取り組みは要求水準以上であった。職員の資質向上については、一定以上取り組んでいると判断できる。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2024年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	保護者・利用者への平等な取扱い	保護者・利用者への平等な取扱いの実施	保護者・利用者への平等な取扱いを「学童保育クラブ入会のしおり」及び「児童ケース記録」等で確認した。	適
	保護者への情報提供	お便りや広報誌の配布又はHP・メール配信等での情報発信	保護者へ適切に情報提供をしていることを「おたより」等で確認した。	適
施設の運営方針・管理	運営方針・指導計画・年間指導計画に基づく保育の実施	事業計画に基づく事業の実施	事業を適切に実施していることを「年間計画」及び「実施報告書」で確認した。	適
	市への報告書類の提出	例月、学期の報告書類の提出	「育成日誌」及び「育成記録」を、各期日までに適切に提出していたことを確認した。	適
	施設の点検・保全	業務仕様書に定める頻度での点検実施	適切に点検を実施していることを施設点検記録で確認した。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制が整備されていることを「指定管理者タグポート個人情報保護規程施行規則」等で確認した。	適
	書類保管	個人情報の適切な管理(施錠された書棚での保存等)	個人情報が記載された書類が、施設内の鍵付き書庫等で適切に保管されていることを目視で確認した。	適
	情報公開体制の整備	情報公開体制の整備	情報公開体制が整備されていることを書類の保管に関する規定で確認した。	適
要望対応	苦情対応体制の整備	苦情対応体制の構築	苦情対応の体制が構築されていることを「苦情対応・再発防止マニュアル」で確認した。	適
	苦情窓口の周知	意見・苦情を受け付ける窓口の周知、意見箱の設置等	苦情受付窓口が掲示板等で周知され、施設内に意見箱が設置されていることを目視で確認した。	適
危機管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	緊急時・災害時対応体制の整備	緊急時・災害時対応手順が整備されていることを「NPO法人子育て・子育て支援タグポート緊急対応マニュアル」等で確認した。	適
	避難訓練の実施	火災、地震、防犯及び交通安全に関する訓練を年各2回以上実施。	火災、地震、防犯、交通安全に関する訓練を年2回以上実施していたことを「事業報告書」で確認した。	適
	子どもの病気や事故に対する備え	病気や事故に対する対応手順の整備	病気や事故に対する対応手順が整備されていることを「学童保育クラブ食物アレルギーの手引き」等で確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	業務仕様書に基づく配置	適切に職員が配置されていたことを「育成日誌」及び「シフト表」で確認した。	適
	職員研修の実施	年2回以上の職員研修の受講	年2回以上、職員研修を受講していたことを「研修記録」で確認した。	適
管理経費の縮減	計画的な執行	管理経費の適切な執行	関係経費の適切な執行に取り組んでいたことを「事業収支決算書」等で確認した。	適
	管理運営経費の縮減	管理運営経費の削減又は取組み	長期間使用しない家電等のコンセントを抜き、電気使用量を最小限にする等、管理運営経費の削減に取り組んでいたことを目視で確認した。	適
地域貢献	地元への貢献	地元での社会活動等への参加	地元団体と連携した行事等を実施していたことを「事業報告書」等で確認した。	適
	市民雇用	町田市民の雇用	市民雇用率が83.3%であることを「職員調書」で確認した。	適

【評価対象年度 2024年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリング その他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年11月19日にモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年11月19日にモニタリングを実施し、賃金台帳の項目で「不適」であったが、年度中に是正されたことを確認したため「適」とする。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、各種根拠資料、事業報告書、育成日誌、現地調査、ヒアリングにて確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1)公の施設に係る収支

単位:千円

年度		2020		2021		2022		2023		2024	
項目		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	24,787	26,983	21,147	21,219	21,005	22,550	24,105	21,315	24,405	20,893
	特別育成料	0	148	0	216	0	226	0	208	220	188
	雑収入	0	0	0	0	0	49	0	82	0	
	寄付等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	24,787	27,131	21,147	21,435	21,005	22,825	24,105	21,605	24,625	21,081
支出	人件費	20,496	17,593	20,616	20,957	20,248	20,648	22,809	19,020	23,428	18,549
	管理費	0	0	0	117	0	0	120	120	422	365
	運営費	411	319	419	156	637	120	775	333	775	247
	精算する経費	3,880	4,990	0	0	0	0	0	0	0	0
	間接経費	0	0	0	0	120	141	0	0	0	0
	計	24,787	22,902	21,035	21,230	21,005	20,909	23,704	19,473	24,625	19,161
総計(収入-支出)		0	4,229	112	205	0	1,916	401	2,132	0	1,920

(2)指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2020	2021	2022	2023	2024
経常利益率	11.6	9.3	9.3	11.5	9.3
負債比率	33.1	22.2	17.7	21.3	14.0

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	決算書により、指定管理業務に関わる経費については黒字となっており、安定した運営を行っていることが確認できた。 また、法人の経常利益率がマイナスになっておらず、負債比率が100%を下回っていることから、今後も適切な施設運営が可能であると考えます。